

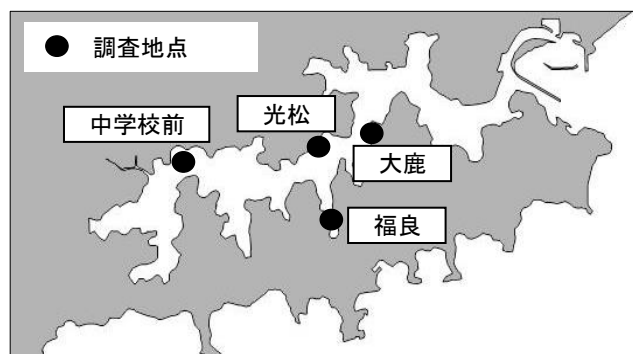
プランクトン調査結果のお知らせ

本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で3 cells/mL、ヘテロシグマ・アカシオが最高で100 cells/mL、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高で1,050 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモイ	ヘテロシグマ・アカシオ	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
中学校前	2m	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0
福良	2m	0	0	0	1,050
	5m	0	3	0	400
光松	2m	0	0	0	380
	5m	0	0	0	4
大鹿	2m	0	0	100	100
	5m	0	0	0	2



漁業被害が想定される細胞密度
・カレニア・ミキモイ: 数百 cells/mL以上 (魚類等のへい死)
・シャットネラ属: 10 cells/mL以上 (魚類へい死)
・ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ: 50 cells/mL以上 (貝類のへい死)
・ヘテロシグマ・アカシオ: 50,000~ cells/mL (魚類のへい死)